

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			61
	客観性	思考的思慮深い			50
活動型	身体性	機敏な・気軽な			49
	気分性	感情のまま行動			50
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			39
	規則性	常識的・順法的			44
積極型	競争性	勝気な・積極的			48
	自尊心	気ぐらいが高い			45
自制型	慎重性	見通しをつける			69
	弱気さ	取越苦労・遠慮			54

■この人の中心性格は「自制・慎重性」および「思索・内閉性」であるが、「自制・弱気さ」や「思索・客観性」といった側面も本人は意識している。

●「自制・慎重性」及び「思索・内閉性」の人のパーソナリティスケッチ
見通しがつくまで動かない慎重さが本質といえる。物事を軽率に判断したり、現実以上に高く評価するようなことも少ない。また、思いやりがあり自分を抑えるよさがあるが、なにか問題が起こると自罰的になり、いつまでもクヨクヨとしてしまう弱気なところもある。控えめな性格であり、自分にできることだけを小さく内々に表現しようとし、失敗したときのことを心配しすぎて、思いきった果敢な行動には移れない。遠慮がちではあるが、病的な暗さというほどではない。また、煩わしい人間関係はできるだけ避けていたいと考えている。どちらかといえば、周囲のことをあれこれと考えるよりも自己の世界に内閉し、その世界をより充実させたいと望み、美的な生き方をしようとしている。なんとなくつかみどころのない漂々とした生活ぶりで、空想癖があったりもする。物事があるがままに客観的にとらえようとする傾向より、やや主観的に判断することのほうが多い。自分に自信をもち、もう少し図太きなどがあると持ち味の慎重特性がいきてくる。

●もう一方の性格特性
丹念さに欠け、気の向くままにものごとに取り組むことが多い。一つのことに対するこだわりがないためか、飽ぼく、いろいろな事が長続きしない。逆にいえば淡泊な人で、他の価値観に生きていて、あまりモノに執着しない人といえる。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱	強	指数
対人ストレス耐性			43
目標ストレス耐性			49
繁忙ストレス耐性			46
拘束ストレス耐性			51
総合ストレス耐性			48

信頼係数



回答に矛盾したところがおおく、信頼性に欠ける診断結果が出力された可能性がある。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			44
協調性			40
責任感			51
自己信頼性			47
指導性			50
共感性			40
感情安定性			53
従順性			46
自主性			51
モットー傾向			57

意見が衝突して、対人関係で問題を起こす可能性もある。

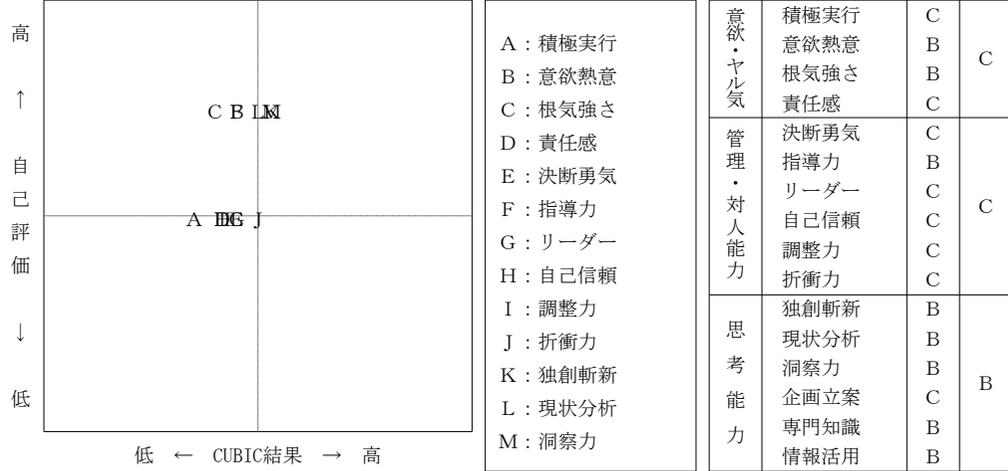
仲間と協同で何かをするより、独自でできることを好む。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			52
自律 欲求			46
求知 欲求			45
危機 耐性			50
勤労 意欲			50
顕示 欲求			48
支配 欲求			45
親和 欲求			48
秩序 欲求			47
物質的欲望			50

■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群となっている。逆に「人より優位に立ちたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【自己認識】



【面談時のポイント】

持続性が低く、自己評価の根気強さが高い場合、自分自身を理解していないと思われる。
 「適性検査の結果によると、あなたが思っているほどには物事が長く続かないところがあるようです。自分自身ではどう思いますか」

【どういう関心事・興味領域を持っているか】

興味の方向性	弱	強	指数	
日常周辺事型	<div style="width: 20%; background-color: #FF69B4;"></div>		29	俗世間的な事に興味がない。しきたりなどは気にしない。
客観・科学型	<div style="width: 60%; background-color: #0000FF;"></div>		63	物事を分析的に考える、又はそのまま事実のみ捕らえる。
社会・経済型	<div style="width: 60%; background-color: #0000FF;"></div>		60	社会情勢、世の中の出来事に関心があり、世事に明るい。
心理・情緒型	<div style="width: 20%; background-color: #FF69B4;"></div>		32	人の心理動向や情緒的な事に対して、あまり関心がない。
審美・芸術型	<div style="width: 60%; background-color: #0000FF;"></div>		62	芸術的関心が高く、世界を美的観点でとらえようとする。

【能力検査結果】

科目	内容	得点	偏差値	正答率	順位
総合					

【職務適性】

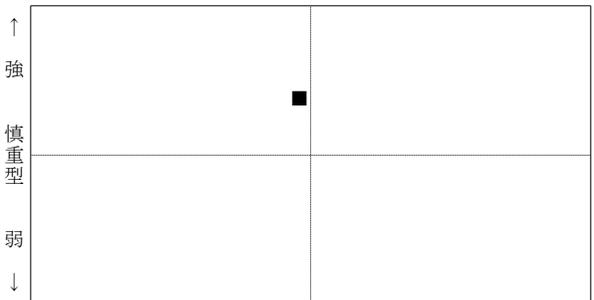
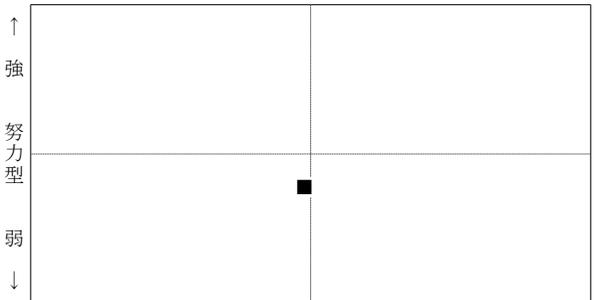
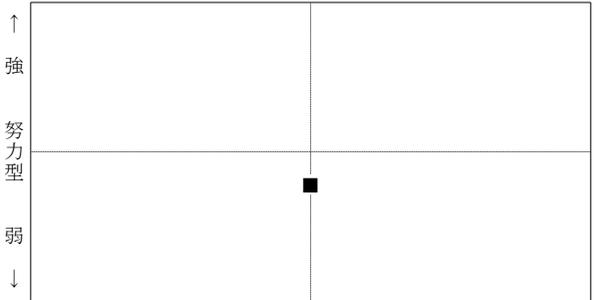
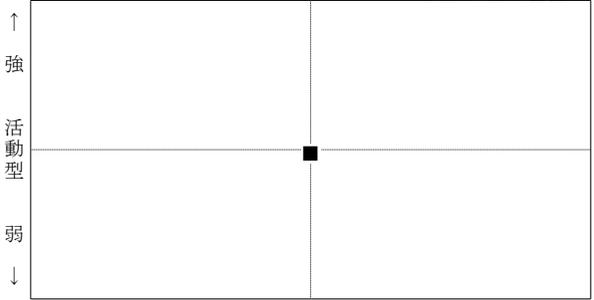
職務名	努力 ←	→ 最適			
営業 (慎重タイプ)	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				
人事	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				
商品企画・開発	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				
教育研修	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				
調査分析	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				
物流	<div style="width: 10%; background-color: #808080;"></div>				

【設定基準結果】

項目	基準	結果	差	判定結果
未設定				
適合度				

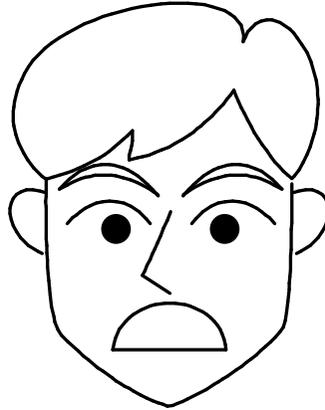
【本人の性格特性】

■印が本人の位置



【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型
 眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性
 逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型
 丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積意根責	極欲気任	実熱強感	行意さ	決断勇気	指導力	リ ダ 頼	自 己 信 力	調 整 力	折 衝 力	独創斬新	現 状 分 析	洞 察 力	企 画 案	専 門 知 識	情 報 活 用
C	B	B	C	C	B	C	C	C	C	B	B	B	C	B	B
C				C				B							

【採用判定】

定着性・安定性 = 2
 CUBICの判定結果 = 「E」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性		35
(2) 海外など精神力の必要な職務		27
(3) 足腰のよさが武器になる職務		27
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		42
(5) 標準化された仕事や工場労働		33

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「適度」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- 「小適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「努力」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「努力」営業など対人的接触をとまう仕事
- 「努力」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- 「小適」基礎研究管理者
- 「小適」基礎研究者
- 「小適」研究管理者
- 「小適」研究開発者
- 「努力」企画管理者
- 「努力」経理管理者

《低い順》

- 「努力」営業専任者
- 「努力」営業管理者
- 「努力」広報専任者
- 「努力」人事専任者
- 「努力」広報管理者

【判定結果E】配置適性 2

- | | |
|--------------|--------------------|
| (1) 「適度」研究開発 | (1) 「努力」教育研修 |
| (2) 「小適」基礎研究 | (2) 「努力」営業 (積極タイプ) |
| (3) 「小適」品質管理 | (3) 「努力」営業 (持続タイプ) |
| (4) 「小適」購買 | (4) 「努力」営業 (活動タイプ) |
| (5) 「努力」調査分析 | (5) 「努力」営業 (慎重タイプ) |
| (6) 「努力」経理 | |